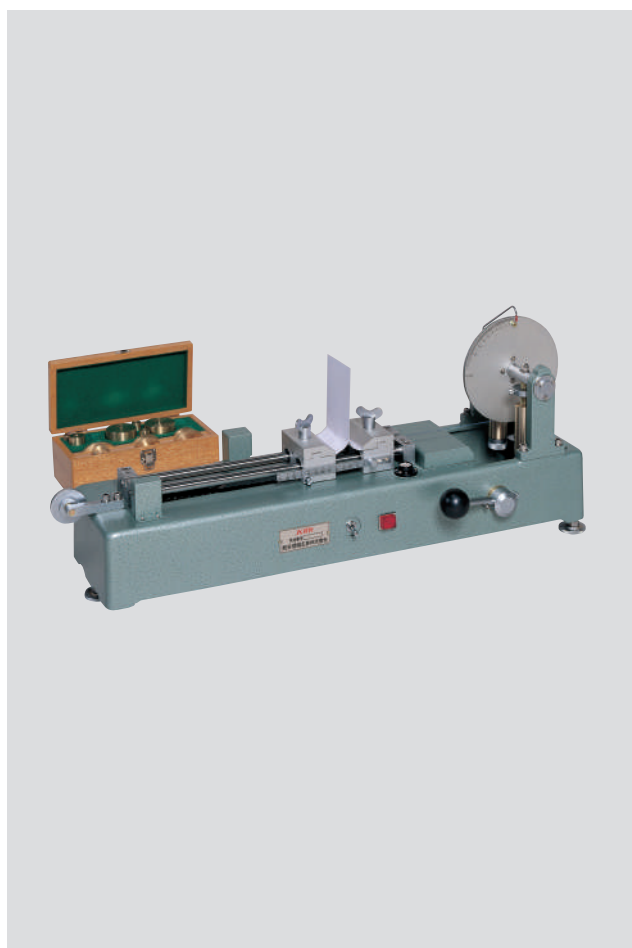




## No.2105 パンクチャーテスター

輸送中に段ボール箱が他の包装貨物と衝突して破損する場合があります。この強度を測る目的で JIS 規格では衝撃穴あけ強さを規定しています。衝撃穴あけ強さは、使用原紙の破壊強さ、引裂強さの影響とともに段ボールシートの厚さ、接着強さなどによって強度が左右されるので、段ボールシートの品質を評価するのに適切な特性値といえます。その原理は、振子の一端に取付けられた直角三角錘が振子と共に運動し、振子の運動エネルギーにより三角錘が試料を破壊する際のエネルギーの損失量を仕事量として目盛板より読み取るものです。

三角錘	正三角形 高さ 25.4mm
スケール	A 50kg・cm B 100kg・cm C 200kg・cm D 400kg・cm E 24kg・cm
参考規格	JIS P-8134-1998, TAPPI T-803, ISO 3036
外形寸法	820×370×700mm
重量	142kg



## No.2107 板紙層間はく離強さ試験機

板紙は印刷、断裁、製函作業時に層間強度が問題視され、加工上重要な特性です。従来より種々な試験法により評価されておりま。本機は抄き合せ層間のはく離強さを試験するもので、水平方向に摺動する一対のチャックがあり、試験片の一端にはく離荷重を加える振子、他端チャックに一定速度で移動する駆動装置を連結する機構になっています。まず試験片の一端から 20mm の長さにあわせて層間をはがし、はがした部分を各々の外側に折り曲げて T 字形とし、はがした両部分を両つかみ部で固定し、モータにより徐々につかみを移動し、試験片のはがれ始めてから約 20mm、40mm、60mm の位置においての荷重目盛を読取ります。

チャック巾	80mm
はく離速度	50,100,150mm/min. ギア交換により設定
はく離荷重	100,500,1000g 重錘交換により設定
電源	100/110V 50/60Hz 1A
参考規格	J TAPPI 19-2-2000
外形寸法	705×200×300mm
重量	15.5kg